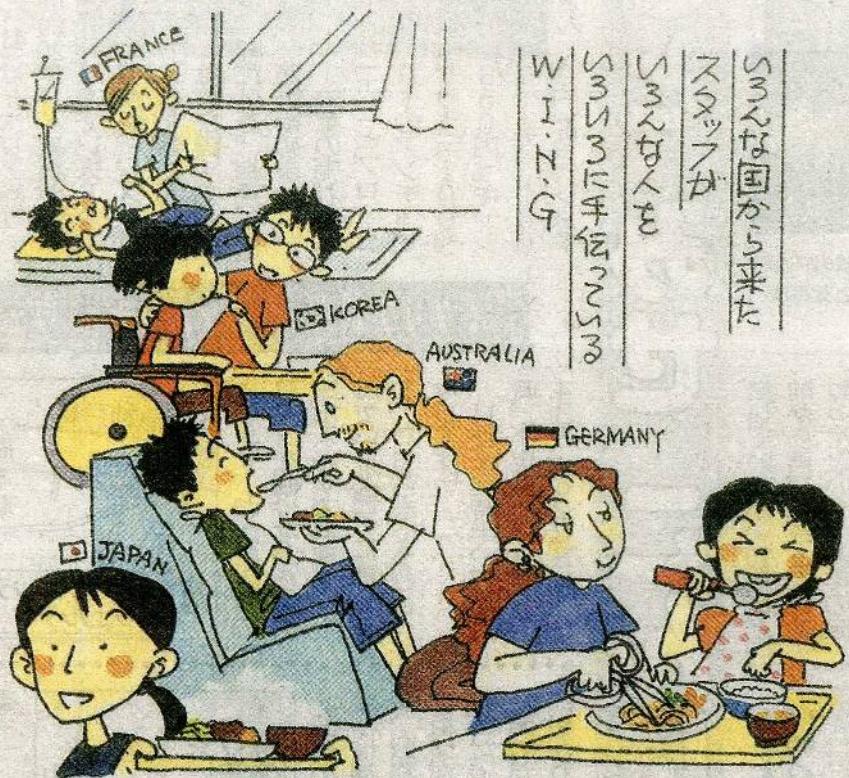


毎日新聞 10月7日付 朝刊です。

10月26日(火)~11月18日(木) 原画展を開催する「林やよい」さんです。



大阪市で重症心身障害者の支援を中心して活動しているNPO「W.I.N.G」の理事の、大槻瑞文さんと知り合いました。市内に3箇所ある活動拠点のひとつ、西成区の「夢飛行」を訪ねてみると、すぐ横を阪堺電車が走る、水色のビルの公安部屋で、20人ぐらいの利用者さんが、お昼ご飯の最中でした。

車いすに座る人、寝転ぶ人、若い人、年配の人、いろいろ。そして介助スタッフも、日本人と共にオーストラリア、ドイツ、韓国など、さまざまな国の人たちが働いています。ワーキングホリデーの学生などを積極的に採用しているそうで、「初めはほとんど日本語が話せない人もいますが、言葉に

躍するそうです。とにかくここでは、いろんなことがいつぶんにいろいろ。なのにだんだん妙に居心地がよくなるのは、「人間って、いろいろで大丈夫なんだあ」とて、納得できるからかもしれません。

この「夢飛行」隣にあるギャラリーで26日から11月18日、このコラムのカットほか、私の原画展を開いています。ぜひお越しください。入場料500円。問い合わせは事務局06・6656・1280へ。(伊丹市・林 やよい)

くるまいすまいり

その後のやりあ絵日記